

やいちのこ



未来に生きる児童の育成

学校教育目標

8月号

文責：杉田

2学期が始まりました。夏になれば、少しは収束するであろうと期待していた感染状況でしたが、拡大と増加傾向の中での新学期スタートとなりました。

多くの制約や不安の中での短い夏休みでした。子供たち自身、リフレッシュできたかどうかと心配もありましたが、登校してきたときの表情や元気な声に、安心することができました。

しかし、この状況下での2学期です。必然と「With コロナで生きる」ことが大テーマとなります。大きな行事が目白押しで、学習内容としても一年を通じて柱となる学期です。感染防止対策と学校運営とのバランスを、市教育委員会と市内十一の小中学校と連携し、この難局を乗り越えていきたいと考えます。本年度は、いつもより増して保護者や地域の皆様のご理解・ご協力をいただいておりますが、今学期も様々な面でご協力をお願いすることになると存じます。どうかよろしくお願いたします。

2学期学校運営の柱として：

- ①命(安全・安心)を守る事が最優先
- ・ウイルス持ち込み防止(健康観察カード、検温、マスク、手洗い、消毒)
- ・授業時における配慮(教室環境、学習形態)
- ・給食時における指導の徹底(飛沫防止)

2学期のスタート～With コロナで生きる谷一小を～

- ・感染に関する人権上の課題への配慮
- ・熱中症対策(帽子着用、水分補給、適宜な休息指導)の徹底
- ②積極的な心のケア
- ・児童へのきめ細かな寄り添い(教育相談等の実施)
- ・全教員での支援方法等の共有(ケース会議等)
- ・関係機関の有効活用(スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー等)
- ・児童、保護者、地域への適切な発信

- ③授業改善
- ・適正な時数管理と確実な学習内容の定着
- ・学び方の育成(主体的、対話的、協働学習等)
- ・ICT機器の積極的活用(メディアリテラシーの育成)

- ④With コロナでの新しいかたちの行事
- ・工夫と創造により、できることを、できるかたちで模索していく
- ・状況に合わせた適正な日程配慮と実施可否の判断、代替案の設定
- ・実施時の感染防止対策(行動基準)
- ・児童の思い、児童の理解(説明)重視
- ・保護者への迅速な連絡と丁寧な説明
- ・以上、保護者や地域の皆さんからのご意見やアドバイスをいただきながら、谷一小の「新たな教育」をつくっていきたいと考えます。

今年の“夏休み”はどうだったかな？！

例年はない、厳しい暑さの夏休みでしたが、やいちの子のみんなは、大きな事故やケガ・病気もなく安全に過ごせたようです。この特別な夏休みに、子供たちがどのように過ごしていたか振り返りました。

【子供たちの健康】(児童の病気・ケガについて)

通院した児童、発熱や熱中症及び風邪の症状がみられた児童が数名いたようですが、全て軽い症状だったようです。登校時には元気な顔が見られました。

交通事故は無く、転んで軽いケガをした児童も10名程度でした。この時期に予防接種や歯の治療等を済ませた児童も居ました。

【休み中の学習】

夏休みの宿題については、「量が多い」と訴えた児童はとても少なかったようです。短い期間でしたが、全校で自学(自主学習)に取り組んでいた児童が200名もいたのには感心しました。

夏休み恒例となっている自由研究も、今回は難しいだろうと思っておりましたが、31名の児童が取り組ん

でいました。内容がとても楽しみです。

つい後回しになってしまう読書感想文も、38名の児童が提出していました。

その他、なかなか生活リズムが乱れがちな時期ではありますが、1年生では「自主的ラジオ体操」をしたり、3年生では「家の仕事(手伝い)を進んで取り組んだ」児童が多かったり、その反面、やはり「夜遅くまでゲームをしてしまった」という児童も思ったより多かったです。

まだまだ厳しい残暑が続きます。行事の多い2学期、とにかく元気な子供たちの姿で「谷一小未来の地図」が増えていくことを願います。



校内放送での始業式



主な行事予定



日	曜	行 事
1	火	内科検診（2年）
3	木	耳鼻科検診
8	火	内科検診（4年）
9	水	歯科検診（2・4・6年） 内科検診（5年）
10	木	眼科検診
11	金	歯科検診（1・3・5年）
14	月	スールカウンセラー来校
15	火	内科検診（6年）
19	土	新たなかたちの運動会
23	水	運動会の繰り替え休業日
24	木	都留市教育協議会
28	月	教育実習開始（2名）
29	火	南都留教育協議会教育研究会

◆ 1学期に実施できなかつた子供たちの検診をできる限り9月中に進めていきます。

◇ 学生のインターンシップ受入について

SAT（都留文大学生による「学生アシスタント・ティーチャー」）事業が9月より開始されます。同様に、運動会後に教育実習も始まります。それぞれ学生の受入においては、都留市としてのガイドライン、大学及び本校のガイドラインに沿って感染防止策の対応を行っていきます。

- ・事前2週間の健康観察（検温等）及び学生の生活行動を制限
- ・校舎へ入る際の検温と健康観察
- ・マスク等の着用徹底
- ・手洗い、手指消毒の徹底
- ・児童との距離確保 など



谷一小的新たな日常～SCENE 004～

新しいかたちのPTA活動へ



PTA環境整備作業 2023
 奥秋一也会長をはじめ、191名の参加をいただき、本校の美化作業が無事行えました。天気の心配、暑さの心配をしながらの開催でしたが当日は、日差しも遮られ、雨も降ら



ず比較的に涼しい中、作業を進められました。皆さん、マスクや距離、接触等の配慮を十分理解いただきながら、短時間に集中して作業していただきました。心より感謝申し上げます。

